

女川駅前レンガみち周辺地区が都市景観大賞(国土交通大臣賞)を受賞しました (2018/5/21)

テーマ：復興まちづくり

http://www.mlit.go.jp/report/press/toshi10_hh_000278.html

女川町、女川町復興まちづくりデザイン会議〔委員長：平野勝也准教授（情報管理・社会連携部門）〕などが中心となり、官民一体となって取り組んできた女川の復興まちづくりの中核をなす「女川駅前レンガみち周辺地区」が、平成30年度「都市景観大賞」の都市空間部門におきまして大賞（国土交通大臣賞）を受賞しました。東日本大震災からのまちづくりを町長、地元が一丸となりスピード感をもって大きな成果を挙げたことが認められ、また海へ結ばれる大きな空間軸の考えに加え、デザイン・チームの質への拘り具合も高く評価されての受賞となりました。復興を進める他地域への大きな励みとなることが期待されています。

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年度実施されている表彰制度です。景観に関する優れた地区・活動に対し、「大賞」「優秀賞」等が授与され、更なる取組の契機とされるとともに、良好な景観の形成が推進されることを目的に、全国に広く紹介されています。

受賞に関する詳細は、以下の国土交通省の報道発表資料にあります。

<http://www.mlit.go.jp/common/001235474.pdf>

